

底井野  
校区

# まちづくりだより

～みんなでつくろう 明るく元気な住みよいまち 底井野校区～

編集責任者：一田 滋  
底井野校区まちづくり協議会  
☎.Fax. 981-7265  
校区人口 3,568人(-10人)  
(令和2年9月末現在)

コロナによって…新型コロナウイルスの影響により夏祭りの中止、秋祭りの縮小等、寂しい行事となりました。

垣生

今年は新型コロナウイルスの影響により夏祭り、子供みこしが中止となりました。子供達は七夕飾りを作り、代表者のみ、7月19日(日)に行われた埴生神社の神事に参加しました。



8月2日(日)垣生自治会役員により、まちづくり協議会事務所横の第二公園の除草、清掃を行いました。



10月13日(火)埴生神社の秋の大祭、宮日祭が行われましたが、新型コロナウイルスの影響で神事のみとなり、神楽や餅まきは三密となるため中止となりました。

上底井野



7月15日(水)月瀬八幡宮で、暑気払いのお祭り「茅の輪くぐり」が行われました。茅の輪くぐりとは「備後国風土記」の説話に由来するもので、その昔、スサノオノミコトが「疫病を逃れるために、茅の輪を腰につけて農作業に励みなさい」と言い伝え、茅の輪を腰につけていたものが、江戸時代には、現在のようにくぐり抜けるものになったといわれています。



10月11日(日)月瀬八幡宮でお宮日祭が行われ、今年の収穫の感謝と新型コロナウイルスの収束が祈願されました。神殿では浦安の舞が奉納されました。子ども神輿は中止となり、少し寂しい神輿行列となりました。

中底井野



八剣神社の「おくんち祭り」は、令和2年10月16日(金)午後7時から前夜祭と翌17日午前11時から2日間開催しました。

今年は新型コロナウイルス感染症がいまだに収束せず、例年より参加者はやや少なくなりました。疫病退治の祝詞奏上を特別に行うなど、参加者一同一日も早い平穏な毎日を迎えられることをお祈りしました。

訃報のお知らせ

底井野校区まちづくり協議会の初代会長、齊藤 明氏がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申しあげますと共に、心からご冥福をお祈りいたします。

防犯情報

10月14日(水)午前10時頃 中間市大根土 中間市大根土の個人宅に、銀行員を名乗る男2名が訪問し、「新型コロナウイルスの調査が必要があるため通帳とカードを見せてください」などと言い、家主が拒み続けたところ男らは立ち去るという事案が発生。  
●不審に思ったら、家族や警察に相談しましょう。